

ナンバリング	A②08	科目名	フィールドワーク（自然と環境） 「プレーパークへいこう～ちばの遊び場について考える」		担当教員	由田 新	
ディプロマポリシーとの関連性	②・③・④		担当形態	単独			
テキスト	資料を適宜用意します。			単位数 授業形態	2単位 演習	開講時期	集中
<b>講義概要</b> <b>■到達目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・“プレーパーク”に参加し、そこにいる子どもや大人とかわりを持つことができる。</li> <li>・“プレーパーク”という場が子どもや大人にとってどんな場になっているか、どんな意味があるのか、体験をまじえながら説明することができる。</li> </ul> <b>■授業の概要</b> <p>プレーパークを通して、千葉の遊び場について考えます。</p> <p>子どもの遊び場がどんどんなくなり、地域の繋がりも失われてきている時代ですが、千葉県の現状はどうでしょうか。そんな中「プレーパーク」と呼ばれる遊び場が県内各地に生まれています。「プレーパーク」は「自分の責任で自由に遊ぶ」というモットーを掲げ、地域の大人が運営をしている子どもの遊び場です。この授業では、「プレーパーク」へ定期的に通い、活動に参加し、そこにいる子どもや大人と関わりながら、こういう場が子どもや大人にとってどんな場になっているか知り、社会的な意味を検討します。</p> <b>■授業計画</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 事前準備</li> <li>2) フィールドワーク 月に1-2回程度（土曜日等）、プレーパークに通います。 フィールド先：NPO法人四街道プレーパーク どんぐりの森 他</li> <li>3) 事後学習 フィールドワークについて定期的に振り返りを行い、最終的にレポートをまとめます。</li> </ol> <b>■準備学習</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレーパークについて、どんな場なのか、千葉県にどのくらいあるのか、調べます。</li> </ul> <b>■評価方法</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フィールドワークへの参加状況 — 60%</li> <li>・ふりかえりレポート — 10%</li> <li>・まとめのレポート — 30%</li> </ul>							
参考文献	適宜紹介します。			特記事項	現地までの交通費がかかります。 【課題等へのフィードバック方法】 提出されたレポートに基づいて話し合いを行い、教員もコメントを述べる。		
卒業・免許状・資格との関連	保育士資格選択			幼保	教養科目		
実務経験のある教員等による授業内容							